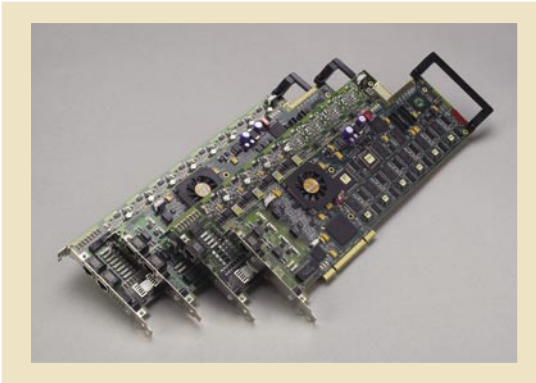


パワーと拡張性を備えた扱いやすいテレフォニープラットフォーム



Microsoft® Speech Server 対応の Cantata Technology Brooktrout TR1000™ は、Microsoft Speech Server 専用設計された高性能で導入が簡単なテレフォニープラットフォームです。1つの型番でオーダー可能なアイテムである Microsoft Speech Server 対応 TR1000 には、受賞に輝いた TR1000 音声処理ボード、Telephony Interface Manager (TIM)、ドライバー、設定ツール、および完全な管理ユーティリティスイートが搭載されています。

Microsoft Speech Server 対応 TR1000 は、テレフォニープロトコルに対する抽象化層を提供することにより、音声アプリケーション開発者がアプリケーション設計に集中できるようにします。これによって、Cantata TIM によるテレフォニーリソース管理が可能になります。TIM は TR1000 と電話網との間の通信を管理し、音声認識と出力のために音声データをストリーム化し、DTMF 検出を行い呼制御を行います。TIM はまた、Windows Management Instrumentation (WMI) インターフェースによるスタートアップ、シャットダウン、ポートの割当て、システムのサイクル化、統計、その他の共通タスクの自動化を可能にします。

サーバー 1 台で 4 ~ 96 ポートの構成が可能な TR1000 は、WHQL の認証済みで、音声セルフサービスやコンタクトセンターのアプリケーションの展開に最適です。

特長と利点

オールインワンのテレフォニープラットフォーム

Microsoft Speech Server 対応 TR1000 を使うと、簡単にオーダー、設定、および構成を行うことができます。ソリューションには数々の賞を受賞した TR1000 音声処理ボード、Telephony Interface Manager (TIM)、Windows 認定ドライバーと管理ユーティリティ一式が含まれています。

総合的でスケーラブルな音声処理プラットフォーム

TR1000 は 4 または 8 ポートの低集積度アナログから、シングルまたはデュアル T1 インターフェースのマルチスパンデジタルにいたるまで広範囲をカバーしています。

最新の音声処理

最新のオンボード音声機能として、エコーキャンセレーション、Voice Activity Detection、ノイズおよび無声のインテリジェントプレフィルタリングが可能です。これらの機能がオンボードで可能な TR1000 は、CPU の使用および PCI のバストラフィックを大幅に軽減させることができます。TR1000 のパフォーマンスはシステムのサイズと機能をスケーラブルにし、お客様の Microsoft Speech Server アプリケーションの現在のニーズおよび進化し続けるニーズを満たします。

簡単なインストールとアップグレード

ドライバー、ボード、TIM、およびユーティリティを簡単なステップバイステップ手順に従って説明した一つのインストールプログラムを使用します。ドライバーと TIM には汎用的な設計がなされているため、4 ポートのアナログプロトタイプからマルチスパンのデジタルの実運用システムにアップグレードする場合でもソフトウェアの変更は不要です。

簡素化された設定

Microsoft Speech Server 対応 TR1000 は、システム構成を容易にする総合的な一連のユーティリティに加え、Windows Plug-and-Play インストール機能を提供します。ウィザードを用いたユーティリティで PBX 接続の自動化が可能です。TR1000 にはユニークな「トーンラーニング」スキームがあり、管理者は PBX の詳細を知らなくても、特定の Microsoft Speech Server インストール用のトーンテーブルを作成できます。インストール、構成後は、Microsoft Management Console (MMC) のスナップインによって強化されたテレフォニー管理、パフォーマンスモニタリング、トラブルシューティングができるようになります。これらのツールは Microsoft Speech Server を展開する際、これまでになく効率化を実現します。

高度なコンタクトセンター機能

TIM は CTI、モニタリング、および統計などの高度なコンタクトセンター機能と互換性があります。この互換性のおかげで、コンタクトセンターのアプリケーションと密接に統合を図り、お使いの Speech Server アプリケーションの増強を簡単に行うことができます。

Microsoft との強力なパートナーシップ

Cantata は Microsoft Speech Partner Program のメンバーとして、Microsoft と協力し Microsoft Speech Server 2004 ベースのアプリケーションの実装の迅速化と簡素化を可能にします。

仕様

音声認識サポート

- ・ Microsoft Speech Server, SASDK との緊密な統合に向けた設計
- ・ Interspeech との互換性による CTI および VoiceXML への拡張
- ・ オンボード 16, 32 ミリ秒 G.168 エコーキャンセレーション (16 ミリ秒はアナログのみ)
- ・ オンボード自動ゲイン制御 (AGC)
- ・ 64Kbps PCM μ -law, A-law (G.711, 8kHz サンプルレート)
- ・ 48Kbps PCM μ -law, A-law (G.711, 6kHz サンプルレート)
- ・ WAV 88Kbps PCM μ -law, A-law (11kHz サンプルレート)
- ・ OKI ADPCM 24Kbps (6kHz サンプルレート)、32Kbps (8kHz サンプルレート)
- ・ DTMF/MF/Special Information Tone (SIT) 検出
- ・ 再生音量調節、ピッチ修正スピード制御

コールプログレス、呼制御

- ・ インターナショナルコールプログレス、トーン検出
- ・ プログラム可能なトーンおよび抑揚検出/生成
- ・ ANI/DNIS DTMF および MF 検出
- ・ 同一チャンネルコールトランスファー、2 B チャンネルコールトランスファー、「フックフラッシュ」トランスファー、トロンボーンング、RLT、ECT

アナログボード

- ・ 音声チャンネル: 4 または 8 ポート
- ・ 電話インターフェース: 4 または 8 回線のアナログループスタートインターフェース。オンボード RJ45 コネクタから RJ11 に変換する 分岐ケーブルを使用
- ・ 物理サイズ: PCI 2.3 フルサイズ

T1 ボード

- ・ メディアチャンネル: 24 または 48 ポート (ISDN PRI 回線の場合は23または46ポート)
 - ・ ネットワークインターフェース: RJ48C 経路による 1 または 2 の T1 インターフェース
- シグナリング:
- ISDN PRI: 北米、日本
 - T1 CAS: RBS E&M (wink および immediate)
- ・ 物理サイズ: PCI 2.2 フルサイズ

モデル/構成

- ・ TR1000+P4V-4L-S, 4 チャンネル音声、4 ループ スタートアナログインターフェース、標準版 CD
- ・ TR1000+P8V-8L-S, 8 チャンネル音声、8 ループ スタートアナログインターフェース、標準版 CD
- ・ TR1000+P24VH-T1-S, 24(あるいは23) チャンネル音声、H.100 バス、T1 インターフェース、標準版 CD
- ・ TR1000+P48VH-2T1-S, 48(あるいは46) チャンネル音声、H.100 バス、2 T1 インターフェース、エンタープライズ版 CD

保証

ハードウェア保証 5 年間。ソフトウェア製品、カスタム製品には別途保証条件が適用されます。



www.cantata.com

カンタータ・ジャパン・インク
〒102-0082
東京都千代田区一番町10-2
一番町Mビル2F
電話: 050-5515-8338
Fax: 03-3234-2178

Cantata Technology は Brooktrout Technology と Excel Switching Corporation の合併の末、2006 年に設立された会社で、いつでもどこからでも使用できる IP ベースの通信アプリケーションの基盤の役割を果たす、市場実績に裏打ちされた技術を提供しています。Cantataは20年以上の経験を活かし、最も広範囲な製品群を提供するだけでなく、サービス プロバイダーとエンタープライズ カスタマーが新製品を開発、新サービスを導入、IP への低コストなネットワークに移行できる世界中のパートナーを有しています。Cantata Technologyは北米、アジア、およびヨーロッパにおいて複数の拠点を構えています。

© 2006 Cantata Technology, Inc. All rights reserved. Cantata Technology および Cantata Technology のロゴは Cantata Technology, Inc. の商標です。その他の商標はすべて、それらを所有する各社に帰属します。仕様は変更になる場合があります。

2/06 CTBT TR1000



cantata
TECHNOLOGY